

生徒・保護者の皆様

県立須磨東高等学校
校長 宗石 理

臨時休業期間中の学習課題及び評価について（連絡）

5月1日(金)、県教育委員会より、臨時休業等に伴う学習支援に関する通知がありました。つきましては、学習支援について改めて紹介するとともに、学習支援の中心である学習課題とその評価についてお伝えします。成績にも関係する内容ですので、ご覧いただきますようお願いいたします。

1 学習支援について

(1) 学習課題（評価の対象）

主たる教材である教科書に基づく家庭学習（教科書・副教材・教員作成プリント等）この教材をしっかり学習して、学校再開に備える。評価の対象となります。

(2) ネットを活用したe-ラーニング

本校教員による講座等の配信（現在配信中・詳細は学年毎に連絡）

(3) スタディサプリ（リクルート社・今年度に限り、県教委により無償利用可）

5教科18科目、1.5万本以上の豊富な動画教材（講座）から理解度（4段階）に応じて講座を選択し、学習活動に利用することができる。生徒と学校が双方向でやり取りを行うことが可能。

(4) 高等学校における学習支援コンテンツ

文科省が紹介する自宅学習の支援コンテンツ。学校HPのトップページに掲載。

(5) G Suite for Education（新規・グーグル社）

生徒と教師を支援するためのツール。生徒と学校が双方向でやり取りを行うことが可能。学校と生徒個人、グループで利用可能。メール、課題提示、質問、学習状況の確認、動画等（授業）のアップが可能。

★(2)(3)(5)については、休業期間中だけでなく、学校再開後も有効利用できる。(3)(5)については、事前の登録をお願いします。(5)については、各学年から後日連絡。

2 学習課題（上記1の(1)）とその評価について

文部科学省は、学校が課した学習課題の実施状況が要件を満たす場合、特例的に、学校再開後等に、当該内容を再度学校における授業で取り扱わないことができるとしました。

要件1 学習課題の内容が指導計画に沿った教科書の内容を学ぶ課題等であること

要件2 教員が学習課題について、生徒の学習状況を課題等の成果により把握できること

要件3 学校再開後の試験や課題の提出状況を通して、学習内容の定着がみられること

また、指導計画を踏まえながら学習課題を課し、教員がその学習状況や成果を試験や提出物を確認することにより、学習課題の内容を学校における学習評価に反映できることになっています。よって、休業期間中の学習課題に真剣に取り組み、提出が求められる課題については、必ずその指示に従ってください。

1学期の成績については、原則、定期試験（期末考査）や実技点（作品点）、平常点（学校再開時の提出物等）、臨時休業中の学習課題などを総合的に判断して算出します。

3 学習状況の記録について

臨時休業中に規則正しい生活を送るため、各学年の学習の記録用紙についても記入し、計画的かつ充実した日々を過ごし、学校再開に備えてください。

記録用紙の名称：1年生「毎日の学習記録」 2年生「日々の記録」 3年生「学習計画表」